

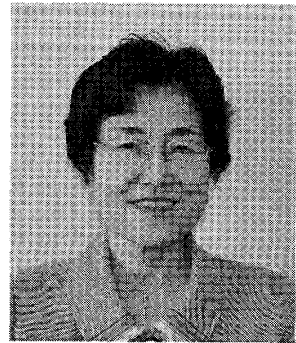
# 子どもと親

## ～分かり合い、楽しく暮らそう～

武蔵丘短期大学 教授 教育学研究室 藏原 三雪

### 1. はじめに

誰もが自分の子どもは他の誰よりもかわいいと思っています。あなたのお子さんの良いところはどんなことでしょうか。その気持ちや良いところを子どもさんに伝えたことがありますか。小さいときは自分（親）を頼って何でもしていた子どもがあるとき気がつく、全く手が届かないところに行ってしまったと思った経験はありませんか。親は子どものことを何でもわかっていなければいけないのでしょうか。また子どもも親の気持ちがわかっていないといけないのでしょうか。



よく考えてみると仲の良いと言われる夫婦であってもお互いの気持ちを理解していないことがたくさんあります。まして世代の違う子どもの気持ちを「わが子」だからといってわかっていると考えるのはそもそも無理なのかもしれません。むしろそのことをわかった上で親と子どもがどうしたら互いの気持ちを分かり合えるか、その手がかりを考え合いたいと思います。

### 2. すれ違う親子の気持ち—あるアンケート調査から—

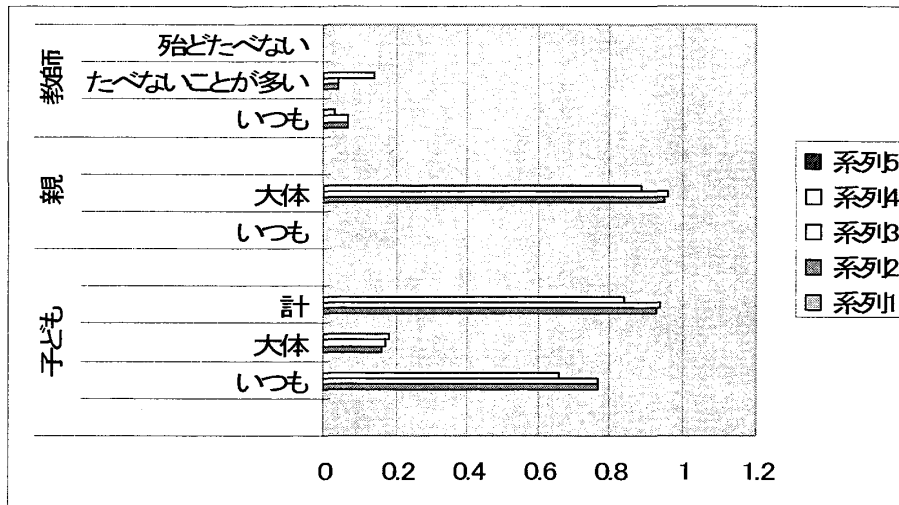
相模原市総合学習センター（木下英雄所長）が小学生と中学生、またその保護者及び教師に対して興味深い調査をしました。この中から浮かび上がることは毎日の子どもの生活実態を保護者は良くつかんでいないことです。例えば親は「子どもは睡眠が十分だ」と思っているにもかかわらず、子どもは十分とは感じていなかったり、学校で児童・生徒達に接する先生方から見ても「睡眠が不足している」と感じられるような状態が見られるのです。いくつかの実際のデータから考えてみましょう。

<調査> 2006/2/ 相模原市立小学校・中学校 18校を対象に実施  
小学校 4, 6年生、中学校 2年生の児童・生徒 1834人（回答率 99%）  
保護者 1718人（同 92%）、教師 506人（同 95%）  
出典：内外教育 06/08/25

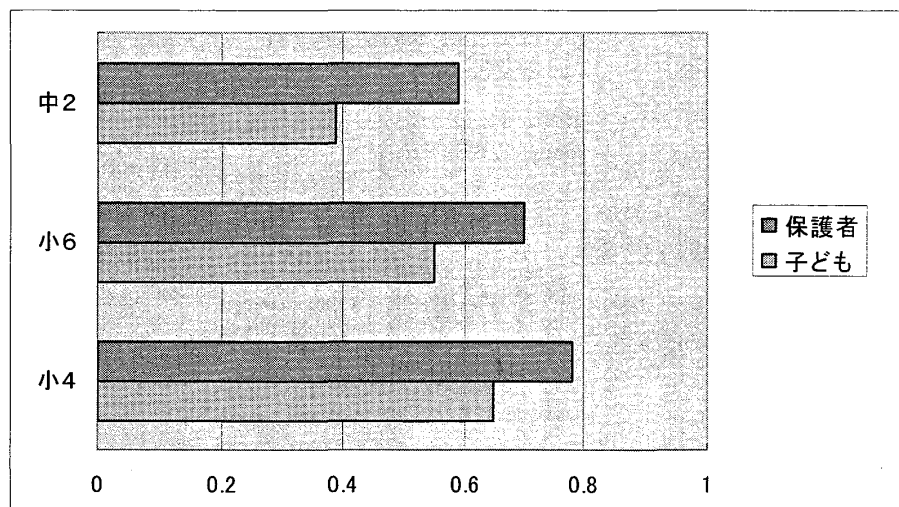
#### ①「今の状態を健康だと思っているか」

	小4	小6	中2
健康と思う	84%	82%	74%
疲れやすい	51%	54%	60%
体調崩しやすい	32%	31%	41%
イライラ	45%	53%	52%
集中力	66%	60%	49%

② 「朝食を食べる」(子どもと保護者と教師の間で大きな差がある)

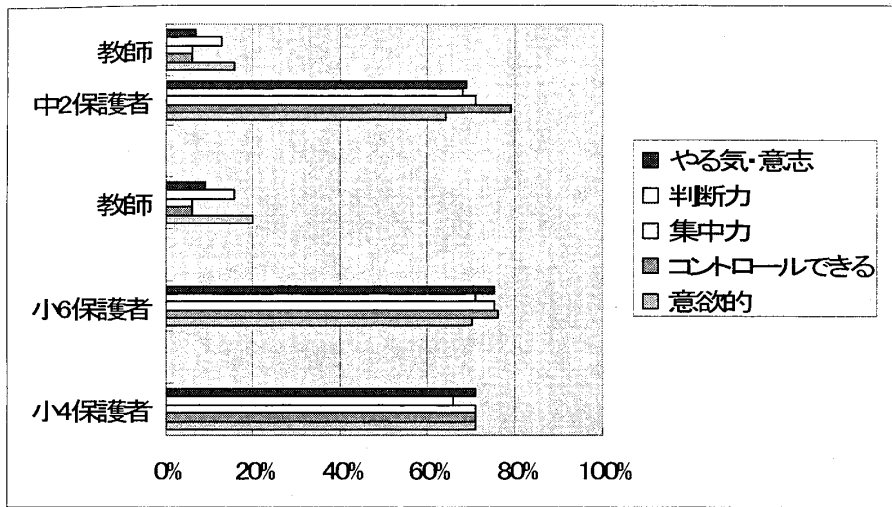


③ 「早寝早起きをしているか」



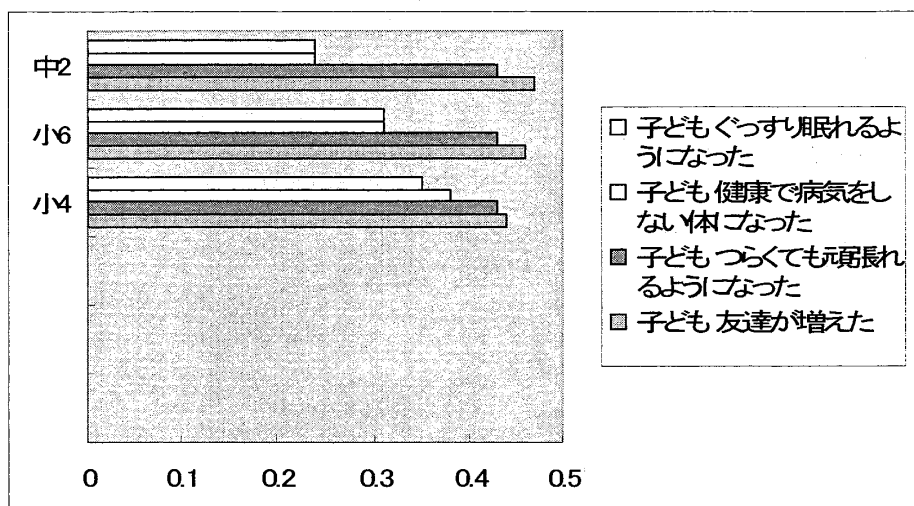
④「体力・意欲があるか」

	小4保護者	小6保護者	教師	中2保護者	教師
意欲的	71%	70%	20%	64%	16%
コントロールできる	71%	76%	6%	79%	6%
集中力	71%	75%	6%	71%	6%
判断力	66%	71%	16%	68%	13%
やる気・意志	71%	75%	9%	69%	7%



⑤「運動することにより、自分で変わったと思うこと」（複数回答）

		小4	小6	中2
子ども	友達が増えた	44%	46%	47%
	つらくても頑張れるようになった	43%	43%	43%
	健康で病気をしない体になった	38%	31%	24%
	ぐっすり眠れるようになった	35%	31%	24%
		小学校		中学校
教師	ぐっすり眠れるようになる	84%		79%
	食欲が増す	80%		72%
	自分でストレスを発散できるようになる	68%		65%
	健康で病気をしない体になる	60%		53%
	友達が増える	54%		49%

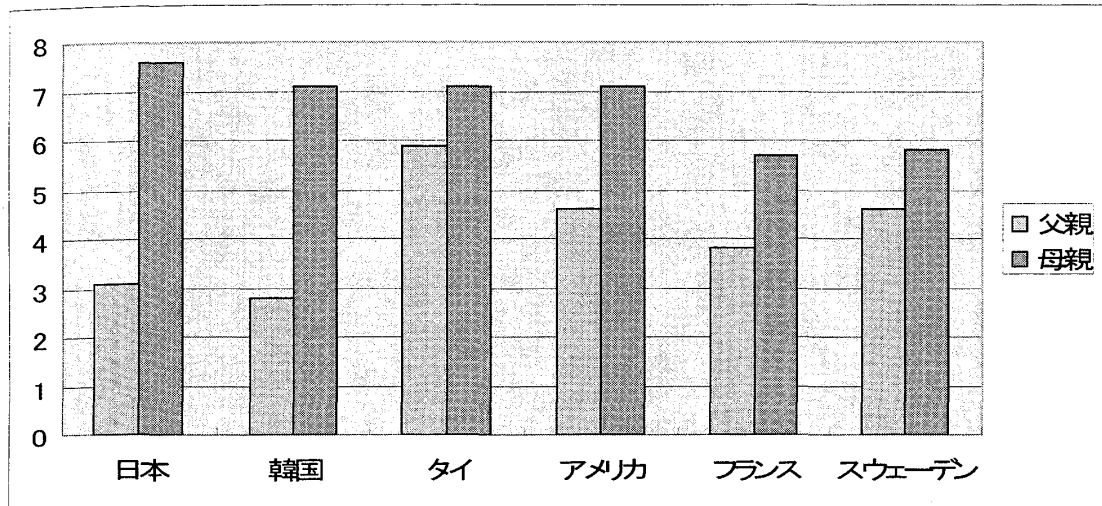


\*この調査からわかること

みなさんにご自分のお子さんと日頃接していてこのような調査の結果と比べてどのような感想を持ちますか。

### 3. 分かり合うために一増やそう親子の接触時間一

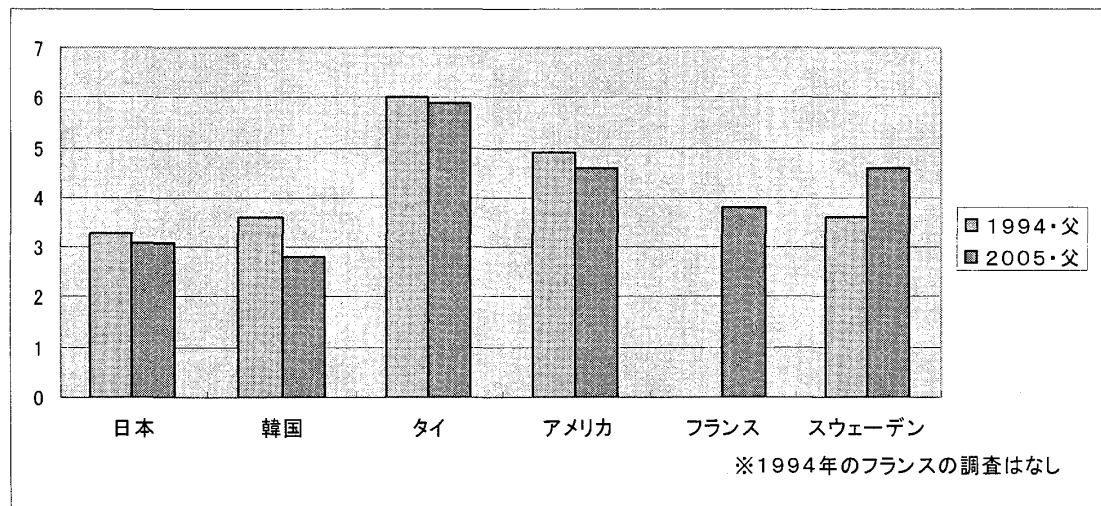
①「2005年の子どもと一緒に過ごす時間」国際比較（平均、単位：時間）



①②の出典は毎日新聞（06/08/02）、国立女性教育会館調査より

\*日本と韓国の父親が子どもと接触する時間が断然少ないのです。

②年次比較：父親・子どもと一緒に過ごす時間（平均、単位：時間）



\*日本と韓国が94年と05年の比較では接触時間が減少しています。スウェーデンの増加が目立ちます。

#### 4. お父さん、お母さんの子ども時代の親子関係はいかがでしたか。

「親子が分かり合って楽しく暮らす」ためにみなさんの子どもさんの良いところはどんなことでしょうか

- ・子どもはどんな子どもも「私・僕を見て」と言っています。口で言えなくとも心で思っています。
- ・お父さん、お母さんに子どもが期待していることはどんなことでしょうか。
- ・親子のつながりを良くするために「私がしてきたこと」「私が誇れること」はどんなことでしょうか。
- ・みなさん自身がお父さん、お母さんから教わったこと、祖父母の方々から教わったことはどんなことでしょうか。その経験を子どもさんにお話ししたことはありますか。
- ・思い出せば親と子が分かり合う「たくさんの財産」があなた自身のそばにあるのではないのでしょうか。